

第22回三重NST研究会学術集会

日時 : 2015年11月7日(土) 13:30~17:00

場所 : ホテルグリーンパーク津6階 葵橋藤萩の間
三重県津市羽所町700 TEL(059)213-2111

開会の辞

情報提供 「最近の経腸栄養剤の話題について」

セッション1 一般演題

津生協病院 院長 宮崎 智徳 先生

イーエヌ大塚製薬(株) 13:30~13:45

13:45~14:45

司会

津生協病院 院長 宮崎 智徳 先生
済生会松阪総合病院 管理栄養課 松本 由紀 先生

- 1 多職種協働により経口摂取が回復した一例 済生会松阪総合病院 口腔ケアセンター 日浦 美和 先生
- 2 本人の思いを医療・介護の連携で支える-嚥下機能を再評価して- 津生協病院 看護部 成子 佳代 先生
- 3 胃瘻から経口栄養に完全移行した1例 藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部 嶋田 信子 先生

セッション2 一般演題

14:45~15:45

司会

藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 准教授 伊藤 彰博 先生
尾鷲総合病院 リハビリテーション科 矢賀 進二 先生

- 4 食事姿勢が完全側臥位から座位姿勢となった症例
- 誤嚥性肺炎の症例からの一考察 - 津生協病院 リハビリテーション科 深谷 公美 先生
- 5 「飯頭を食べたい」という要求に完全側臥位法で応える 伊勢民主診療所 所長 堀内 功一 先生
- 6 食道癌により反回神経麻痺の患者に対する摂食嚥下障害の1例
名張市立病院 看護部 時枝 夏子 先生

- 休憩 15:40~15:55 -

セッション3 特別講演

15:55~16:55

司会

藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座 教授 東口 高志 先生

『地域で“食べる”を支えるということ』

日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック
院長 菊谷 武 先生

次回当番世話人 総括

桑名西医療センター 副院長 石田 聡 先生
済生会松阪総合病院 副院長 清水 敦哉 先生

当日、医療及び福祉関係者は参加費として1,000円を徴収させて頂き、会場の運営費に充てさせて頂きます。

尚、本研究参加者は日本静脈経腸栄養学会認定資格栄養サポートチーム専門療法士認定単位(2単位)

三重県病院薬剤師会生涯研修(1.5単位)の各単位が認定されます。

当日はご参加頂いた確認の為、施設名、氏名のご記帳をお願い申し上げます。ご提供頂きました個人情報、講演会のご出席者の確認と連絡のために使用いたします。個人情報は、主催関係者および業務委託先を除く第三者に開示・提供することはありません。又、弊社の個人情報保護方針に基づき安全かつ適切に管理いたします。

問い合わせ先 ㈱大塚製薬工場 名古屋営業所4課 野間 竜也 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目13-21 (TEL 052-957-2411)

共催 三重NST研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬(株) 後援 三重県病院薬剤師会